

ムースの隠遁 (2009)

HIDEAWAY

メディア 映画
ジャンル ドラマ
製作国 フランス
色彩 Color
時間 88分

【解説】

薬物中毒で亡くなった恋人の子を身籠った女性が、田舎で隠遁生活を送る様子を静かに見つめる。監督は、自らも同性愛を公表し、作品中でも多様な愛の形を描いているフランスのフランソワ・オゾン。出演は、撮影当時実際に妊娠6カ月だった「六つの心」のイザベル・カレ、ルイ＝ロナン・ショワジーら。サン・セバスチャン国際映画祭審査員賞受賞作品。

ルイとムースはお似合いのカップルだったが、ドラッグの中毒に陥っていた。ある日、薬物過剰摂取によりルイが急死。ムースは助かったが妊娠が判明する。薬物中毒の女性の妊娠は危険とされたが、ムースは産む決心をして田舎で過ごすことに。そこへ、ルイの弟ポールがやってくる。ゲイであるポールとの生活は穏やかに流れ、ムースは心が和んでゆく。ある日、ポールはかつて本気で愛していた人が亡くなり、自分が養子でルイとは血縁がないことをムースに打ち明ける。

【クレジット】

監督	フランソワ・オゾン	Francois Ozon	
脚本	フランソワ・オゾン	Francois Ozon	
	マチュー・イッポー	Mathieu Hippeau	
音楽	ルイ＝ロナン・ショワジー	Louis-Ronan Choisy	
出演	イザベル・カレ	Isabelle Carré	ムース
	ルイ＝ロナン・ショワジー	Louis-Ronan Choisy	ポール
	メルヴィル・プポー	Melvil Poupaud	ルイ
	クレール・ヴェルネ		母
	ジャン＝ピエール・アンドレアーニ	Jean-Pierre Andréani	父